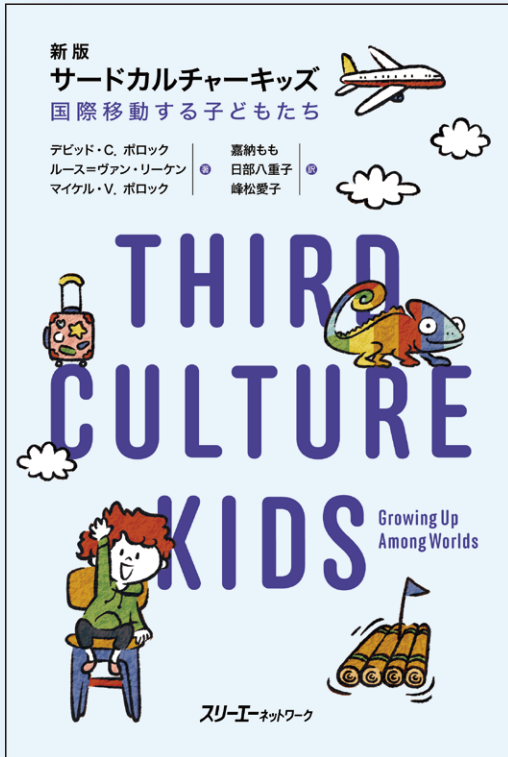


帰国生、海外赴任経験のある親御さん、帰国生対象の教育関係者、
児童生徒の第二言語学習サポートをされる方へ！

好評発売中

新版 サードカルチャーキッズ 国際移動する子どもたち



■四六判 978-4-88319-921-1 C0037 461頁 2,420円(税込)

実際の体験談を通してTCKの抱える問題「落ちつかない、根無し草のような生活感覚」を一つひとつ分析、社会的・心理学的・教育的観点から解決方法を探り、新たな道筋を付ける。インターナショナルベストセラーとなった原著『THIRD CULTURE KIDS: Growing Up Among Worlds』第3版に合わせ、日本語版(新版)ではCCKを加筆。親の国の文化でもなく、住んでいた国の文化でもない、^{はざま}間文化(サードカルチャー)で育ち、アイデンティティに揺れるTCK。世界中のTCKやその家族に「自分という存在が突然世界から消えてしまったような、そんな思いを抱えているのは自分だけではない」と気づかせてくれる一冊。

◆サードカルチャーキッズ (TCK)

国際移動を繰り返し、さまざまな国や文化の影響を受けながら独自の生活体験をしてきた子どもたち

◆クロスカルチャーキッズ (CCK)

グローバル化した世界の中でTCKの枠に収まらない、多文化で生きる子どもたち

目次／

第1章 サードカルチャーキッズの世界を理解する

- 1 私のうちはどこ？ — エリカの話 —
- 2 サードカルチャーキッズとは？
- 3 クロスカルチャーキッズとは？
- 4 幼年期に異文化体験をするとどうなるか
- 5 幼年期に移動し続けるということ
— 未解決の悲嘆 —

コラム 子どものアイデンティティ形成について

第2章 サードカルチャーキッズの特徴

- 1 利点と難点
- 2 人格的な特徴
- 3 実践的な能力
- 4 根無し草と落ちつかない感覚
- 5 人間関係形成のパターン
- 6 発達問題

第3章 サードカルチャーキッズの道のり

- 1 過渡期の経験
- 2 「故郷」に帰る — 帰国 —
- 3 家族で「過程」を楽しむ
- 4 決して遅すぎることはない
- 5 強い基盤をつくる
— 過渡期に親ができること —
- 6 そしてここから — あとがきに代えて —

コラム 「帰国子女」と「サードカルチャーキッズ」
(嘉納もも)



訳者運営：
サードカルチャーキッズ



スリーエーネットワーク

〒102-0083 東京都千代田区麹町3丁目4番トラスティ麹町ビル2F
<https://www.3anet.co.jp/> お近くの書店でお求めください

